



株式会社 トーアミ

営業・製造拠点



# TOAMI Hoop

## トーアミフープ <せん断補強筋>

### SD295A・SD345・SD390・SD490



#### トーアミフープ 製造・販売拠点

##### 関東事業部

〒270-1406 千葉県白井市中98-76  
TEL: 047-491-5540 FAX: 047-491-5544

##### 中部事業部

〒444-3624 愛知県岡崎市牧平町字岩田3-43  
TEL: 0564-82-3444 FAX: 0564-82-2310

##### 関西事業部

〒630-0142 奈良県生駒市北田原町1186-10  
TEL: 0743-79-1131 FAX: 0743-78-7538

##### 中国事業部

〒701-4276 岡山県瀬戸内市長船町服部488-1  
TEL: 0869-26-2264 FAX: 0869-26-2639

#### トーアミフープ 販売拠点

##### 北九州事業部

〒820-0073 福岡県飯塚市平恒75-1  
TEL: 0948-24-1321 FAX: 0948-28-5207

##### 南九州事業部

〒885-0003 宮崎県都城市高木町7176-1  
TEL: 0986-38-1166 FAX: 0986-38-1027

#### グループ会社

##### 住倉鋼材株式会社

〒803-0802 福岡県北九州市小倉北区東港2-1-18  
TEL: 093-561-2783 FAX: 093-581-4120

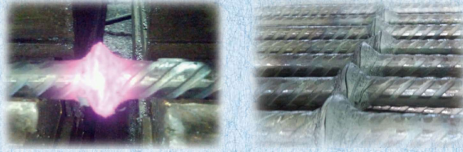
※住倉鋼材(株)で製造するせん断補強筋は「SKリンク」になります。  
(財)日本建築センター BCJ評定-RC0166-02 取得製品)  
詳しくは<http://www.sk-kouzai.co.jp>まで



株式会社 トーアミ

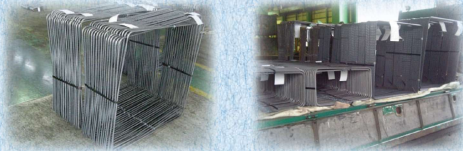
## ◆トアミフープとは

トアミフープは、鉄筋コンクリート造および鉄骨鉄筋コンクリート造の柱・梁用の「せん断補強筋」として開発され、(株)日本建築センターの評定を取得した製品です。



## ◆溶接閉鎖形せん断補強筋

フック付きせん断補強筋とは異なり、鉄筋の端部をアブセットバット溶接という方法で接合しており、せん断補強筋としての性能を最大限発揮できる製品です。

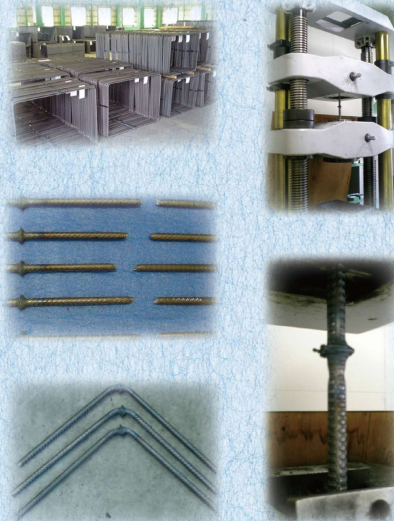


## ◆安定した生産・供給体制

高度にシステム化された生産管理体制と、トアミグループ国内5拠点による生産により、建築現場への安定供給はもとより、遠方のPC工場への納入までもが保証されている製品です。

## ◆徹底された高度な品質管理

徹底管理された加工機・溶接機を使い、十分に教育された作業員によって生産され、全拠点共通の厳格な品質管理体制下で検査された製品であると同時に、独自開発の生産管理システムとの連動によってトレーサビリティまでもが保証されている製品です。



## ◆トアミフープの評定内容と材料

評定内容	
評定番号	関東事業部：BCJ評定-RC0414-03 中部事業部：BCJ評定-RC0417-04 関西事業部：BCJ評定-RC0415-03 中国事業部：BCJ評定-RC0416-03
件名	溶接閉鎖形せん断補強筋トアミフープ
継手性能	A級継手

使用鉄筋	
規格	JIS G 3112に規定された異形棒鋼
種類	SD295A, SD345, SD390, SD490
呼び名	D10, D13, D16

## ◆トアミフープの機械的性質

	降伏点強度 N/mm <sup>2</sup>	引張強さ N/mm <sup>2</sup>	破断位置	継手90°曲げ試験 曲げ内側直径
SD295A	295以上	440以上 (440~600)*2	母材部*1	3d (外側に亀裂なきこと)
SD345	345以上 (345~440)*2	490以上		
SD390	390以上 (390~510)*2	560以上		5d (外側に亀裂なきこと)
SD490	490以上 (490~625)*2	620以上		

\*1) 母材部は、溶接界面から1,2d以上離れた位置とします。  
\*2) バーチ材を材料に使用した場合は( )内の数値を基準とします。

## ◆トアミフープの加工寸法

	矩形標準加工寸法			
	最小短辺	最小周長	最大長辺	最大周長
D10	200	1,200	1,500	6,000
D13	250	1,400	1,500	6,000
D16	350	1,700	1,500	6,000

※上記寸法は辺の「外寸法」を示し、周長は4辺の合計寸法を表します。(寸法精度はJASS 5に準じます)  
※円形や多角形の加工や上記寸法以外でも加工可能な物もありますので、最寄りの弊社事業部までご相談ください。

	曲げ加工部の内側直径 (トアミフープ評定規格)			
	SD295A	SD345	SD390	SD490
D10	3d以上	3d以上	5d以上	5d以上
D13	3d以上	3d以上	5d以上	5d以上
D16	3d以上	3d以上	5d以上	5d以上

◆高強度せん断補強筋・スパイラルフープも製作可能です。お問い合わせは最寄りの事業部まで。

※こちらは関西事業部の評定書で、他の事業部とは評定番号等が異なります。

BCJ評定-RC0415-02

評定書 (工法等)

株式会社 トアミ  
代表取締役社長 北川 芳仁 様

新築 日本建築センター  
The Japan Building Center, Inc.  
理事 橋本 公博

平成28年10月26日付けで、評定申し込みのあった下記の件について、当該コンクリート構造評定委員会(委員長:林静雄)において調査審議の結果、平成28年12月21日付け評定書(評定番号:BCJ評定-RC0415-01)のとおり、本件は、申し込みの範囲において、当委員会が定めた基準に照らし、妥当なものであると評定します。  
なお、本評定書の有効期間は、本評定日より平成33年12月30日までとします。

平成28年11月16日 記

1. 件名 溶接閉鎖形せん断補強筋 トアミフープ (関西事業部)
2. 継手の種類 種 類 : SD295A, SD345, SD390, SD490  
呼 び 名 : D10, D13, D16 (溶接機と呼び名の組合せは別紙1による)  
加工形状 : 矩形 (正方形を含む)、菱形、平行四辺形、五角形、六角形、八角形、マルチ閉鎖形 (3種) 及び円形  
加工工場 : 奈良第二工場
3. 継手の性能 形 状 : JIS G 3112 (鉄筋コンクリート用棒鋼) に適合した異形棒鋼  
A級 (2015年版建築物の構造関係技術基準解説書「鉄筋鋼棒断面形状(図表)」による)
4. 評定区分 更新
5. 変更の内容 1) 代表者名の変更  
2) 準拠基準等を最新版に変更  
・建築物の構造関係技術基準解説書(2015)  
3) 品質管理体制の写直し  
4) 検知試験方法の変更  
上記項目以外は評定報告書(BCJ評定-RC0415-01)のとおり
6. 備考 本評定は、設計・施工・品質管理等が適切に行われることを前提に、提出された資料に基づいて行われたものであり、個々の工事等の実施過程及び実施結果の適切性は評定の範囲に含まれていない。また、本評定は申込者による自主管理方法について行われたものであり、受入れに際しては、工事管(監)理者の判断による受入れが行われることを前提としている。

1/3